

産学官の  
リーダーによる  
実践講座

グループ  
ワークの  
実践講座

ファシリテーター  
チューターが  
グループワークを  
サポート



## 第2回 グローバル医薬品・医療機器 開発マネジメント講座

特別基調講演

廣川 和憲 氏

第一三共株式会社  
代表取締役 副社長執行役員  
CFO 経営戦略本部長

研究開発・市販後業務出身、欧米印の子会社役員を務め、本社で戦略・管理・財務を担当、医師・薬剤師資格を持つ CFO



### 趣旨

昨今、産業界では、開発初期からグローバル展開を見据えてアンメットメディカルニーズに應える新規事業を立ち上げられる人材の需要が急速に高まっています。一方、アカデミアでも日本医療研究開発機構 (AMED) 等への申請に代表されるように、出口戦略 (事業化/起業) を見据えて、研究成果から革新的医療技術を創出する手腕が要求されています。

本講では、医薬品・医療機器の開発およびビジネス戦略に関する講義、グループワークでの『ニーズ/シーズに基づいたアイデア創出・ビジネスプラン策定』の模擬体験を行います。ファシリテーター・チューターには、経験豊富な各領域の臨床家、ベンチャーキャピタリストも参加します。研究者・医療者・ビジネス界での異分野交流をグループワークで行うことで、イノベーションをマネジメントする知識と技量を学び、人脈形成と相互理解、実践力が身に付く講座です！

### 開催日程

場所：筑波大学東京キャンパス文京校舎 (〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1) / 他

日程	【講義】 午前 10:00 ~ 12:00	【グループワークとピッチ】 午後 12:00 ~ 17:00	
7/8 (土)	<b>医薬品・医療機器の開発と PMDA の支援</b> 講師：PMDA 医療機器審査第一部長 高江慎一 <b>アカデミア発の革新的医薬品等創出に向けた AMED の支援について</b> 講師：AMED 臨床研究・治験基盤事業部長 吉田易範	テーマ 特許技術 (シーズ) に基づいた ビジネスモデルの構築 ・グループワーク (チューター相談含む) ・ピッチ発表	
7/15 (土)	<b>橋渡し研究拠点における出口戦略</b> 講師：筑波大学 医学医療系教授 荒川義弘 / 産学連携教授 山本信行 <b>Stanford 大学における医療系起業家育成プログラム</b> 講師：Stanford BioDesign Program Gobarl Committee Member 池野文昭	テーマ メディカルニーズの解決策を講じる アイデア・ビジネスプラン構築 ・グループワーク (チューター相談含む) ・ピッチ発表	
7/22 (土)	<b>特別基調講演「医薬品開発のグローバルビジネス戦略」</b> 講師：第一三共代表取締役副社長執行役員 廣川和憲 <b>AI・ロボットの医療応用とベンチャー起業への挑戦</b> 講師：筑波大学 システム情報系教授 鈴木健嗣	テーマ 新規モダリティの医療技術 (融合分野、IT など) ・グループワークカバネルディスカッション ・ピッチ発表	懇親会を予定 18:30 20:30

\*講演内容やテーマは予期せず変更になる場合もございます。予めご了承ください

### 受講対象者

医薬・医療機器分野の基礎知識を持ち、将来のグローバルマネージャーとしての活躍をめざす個人、企業派遣による社会人、並びに自らの領域で事業化・起業を目指すアカデミア研究者 ※学内大学院生は別途ご連絡下さい

受講人数：25 名程度 (グループワークの実践講座もあるため応募状況により調整させていただきます。予めご了承ください)

受講費用 (3 日間 + 昼食代含む)：一般 75,000 円 / アカデミア・医療機関・政府機関 33,000 円 (全て税込)

※別途、懇親会は 22 日に全員参加で予定、費用は当日 5 千円程度集めます

修了証発行：3 日間、午前・午後全てのプログラムに参加された方には、筑波大学発行の受講修了証が授与されます

お申し込み  
お問い合わせ

筑波大学エクステンションプログラム [グローバル医薬品・医療機器開発 2]

お申し込みは HP にて <http://extension.sec.tsukuba.ac.jp>

お問い合わせはこちらから [ext\\_pro16@un.tsukuba.ac.jp](mailto:ext_pro16@un.tsukuba.ac.jp)

Tel:029-859-1648

〒305-8550 茨城県つくば市春日 1-2 高細精医療イノベーション棟 1F (受付時間：月~金 9:30 ~ 17:00)



お申し込み締切  
2017.  
6.19 月  
まで

### 第1回受講者の声

「座学は素晴らしい講師陣で、グローバル医薬品・医療機器開発の為に必要な事項の全体像がわかり、製品デザイン開発コンサルのためにクライアントに開発前提としてどのようなことをお伝えするべきかを系統立てることの指針になりました。」

座学以上に、素晴らしいのはグループワークです。様々な分野からとてレベルの高い受講者が集まっていたこともあり、彼らの細かな審査報告書の読み方など医療機器を中心に開発伴走コンサルを行っている私にとっては参考になるばかりでした。」  
(ヘルスケア関係 / 女性)

「本講座では医療機器・医薬品開発に必要な戦略論を学ぶことができ、かつ現役企業のお話を間近で聞くこともできてとても実務的な内容だったと大変満足しています。期待以上でした。グループワークは、ケースが新しく臨場感があり、事前課題の設定も良く、様々なバックグラウンドのメンバーからの意見が活発に出て非常に充実した内容となりました。」  
(メーカー勤務 / 男性)

## プログラム実施者ご紹介

### 荒川 義弘



**プログラムオーガナイザー&レクチャー講師**  
 筑波大学つくば臨床医学研究開発機構長、附属病院長補佐  
 医学医療系教授  
 専門は神経化学、創薬科学、臨床薬学、臨床試験方法論。PMDA 科学委員会委員、厚生省薬事・食品衛生審議会医療機器・体外診断薬部会委員、同再生医療等製品・生物材料安全部会委員を兼務

### 鈴木 健嗣



**レクチャー講師**  
 筑波大学システム情報系教授  
 サイバニクス研究センター  
 人工知能科学センター  
 未来医工学融合研究センター副センター長  
 人に必要な支援を行う技術の実現を目指し、新しい学術領域（サイバニクス）に関する研究開発をおこなう

### 松本 正



**ファシリテーター**  
 筑波大学客員教授  
 株式会社レクメド  
 代表取締役社長  
 MBA、医薬バイオベンチャーの経営、起業家育成に貢献

### 池野 文昭



**レクチャー講師 & ファシリテーター**  
 筑波大学客員教授  
 Stanford BioDesign Program Global  
 Committee Member  
 MedVenturePartners 株式会社取締役 CMO  
 MD、ベンチャー育成を通じて医療機器開発イノベーションを支援

### 吉田 易範



**レクチャー講師**  
 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED)  
 臨床研究・治験基盤事業部長  
 AMED 立ち上げとともに、PMDA から AMED 臨床研究・治験基盤事業部長に着任。革新的医療技術創出拠点の指導等を通じてアカデミア発創業等の支援を行っている

### 高江 慎一



**レクチャー講師**  
 独立行政法人医薬品医療機器総合機構 (PMDA)  
 医療機器審査第一部長・薬剤師  
 厚生省（現厚生労働省）に入省後、医薬食品局・医政局内の他、環境庁（当時）、OECD などへの異動を経て現職

### 山本 信行



**レクチャー講師**  
 筑波大学つくば臨床医学研究開発機構 マネジメント部副部長  
 国際産学連携本部 教授（産学連携）  
 アステラス製薬（株）の研究企画部門、製品企画部門、国際開発部門、プロジェクト推進部門、研究推進部門、研究戦略部門を経て 2012 年 6 月より現職

### チューター

つくば臨床医学研究開発機構の以下の専門教員  
 国際経営、医薬開発、医療機器開発、レギュラトリーサイエンス、循環器内科、脳神経外科、整形外科、消化器外科

## 学習のしかた

土曜日 3 回の講習を行います。

- 午前 講義による知識学習
- 午後 1 グループ 5 名ほどで構成されるグループワーク

午前と午後の構成組み合わせにより、製品開発・国際ビジネス展開に関する参加型学習をおこないます。グループ活動を促進するため、医薬品・医療機器開発の実務知識を有するファシリテーターを配置するとともに、臨床医学、医薬開発、薬事、国際ビジネスに関する専門家がチューターとしてグループワークのサポートを提供します。

この機会にぜひ革新的・独創的・デザインシンキングに基づく医療ソリューションを体感してください！

## エクステンションプログラムについて

筑波大学は、知の全ての分野において幅広い教育研究活動を展開する研究大学型総合大学として、自然と人間、社会と文化に係る幅広い学問分野において、深い専門性を追求すると同時に、既存の学問分野の垣根を越えた協働を必要とする領域の開拓に積極的に取り組み、国際的に卓越した教育や研究を実現することを目指しています。

このエクステンションプログラムは、こうした社会貢献の 1 つの形として、本学の高度で先駆的な研究・教育分野から得られた成果をいち早く社会に還元し、皆様に見える形でお届けすることを目的としています。他に例を見ない学際的な融合により、火花を散らしながら生み出された最先端の学問を、それを基盤とした社会還元を目的としたプログラムを通じて、直接感じていただければ幸いです。

筑波大学長 永田恭介

## アクセス



●丸ノ内線 茗荷谷（みょうがだに）駅下車「出口 1」から徒歩 3 分程度

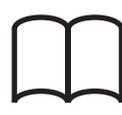
## お申し込み方法

### WEB サイトより



WEB サイトにアクセスし、お申し込みフォームよりお申し込み下さい。

### 講座を選択



エントリーはご希望の講座ページよりお申し込み下さい。

### お支払い方法を選択



お手軽カード払い  
 VISA、Master、JCB、American express、Diners  
 ペイジー払い  
 ネットバンキング利用と ATM 振り込みからお選び下さい

<http://extension.sec.tsukuba.ac.jp>

※受講者決定通知は開講が決定次第、連絡します